

# 平成 20 年度山口県立佐波高等学校キャリア教育全体計画

**平成 20 年度チャレンジ目標**  
 「豊かな人間関係づくりを通じた規範意識の向上」

校外の様々な活動（豊かな人間関係づくり）を通して、社会で共に生きるための規範意識をしっかりと培う。

- ・ボランティア活動の推進
- ・生徒会活動の充実（学校行事等への積極的な取組）
- ・部活動の活性化

**学校経営目標**

【校訓】  
親和協力

【教育目標】  
親和協力の校訓のもと、心身ともに健やかで、豊かな人間性と主体性をもち、広く社会に貢献できる人物を育成する。

【教育方針】  
生徒一人ひとりを大切にしたいきめ細かい支援及び指導の充実を図る。  
学力の向上に向けて、生徒の学習意欲を引き出す授業改善・授業研究を推進する。  
教職員が連携共同した活力ある学校づくりを進める。

**関連する教育法規等**  
 教育基本法、学校教育法  
 学習指導要領

「児童生徒一人ひとりの勤労観、職業観を育てるために」  
 （「キャリア教育の推進に関する総合的調査研究協力者会議」報告書）  
 平成 20 年度山口県教育ビジョン推進の手引き

- ・キャリア教育を通じた「生きる力」の育成
- ・キャリア教育学習プログラム
- ・学習内容を統計化する 3 つの視点  
 「夢づくり」  
 「働くことの意味」  
 「人とのかわり」

**キャリア教育によって育む生徒像**  
 望ましい勤労観・職業観に基づき、主体的に進路を選択し、その実現に向けて努力する生徒

**キャリア教育指導目標**  
 社会人・職業人として自立するための意欲・態度や能力を育成する。  
 体験的な活動や人との関わりを通じ、学ぶことや働くことの意味と役割を理解する。  
 職場体験や面接指導等を充実させる。

各学年の重点目標		
第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年
自分の適性を考え、様々な職業についての情報を収集する。 学ぶことの意味を見出し、自分の夢を実現するための学習方法を身につける。	自分の能力・適性に合った職業や生き方について考える。 働くことの楽しさ・厳しさを体得し、主体的に進路を選択する態度や能力を養うとともに、学習意欲を高め、社会人としてのマナーを身につける。	自分の能力・適性に合った進路を決定する。 自分の進路に必要な進路情報を整理し、学習計画を立てる。 受験や面接に備えて学力や礼法マナー等を身につける。

具体的な指導内容		
第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年
<b>&lt;自分の適性の理解&gt;</b> 進路希望調査（2回） 進路適性検査 職業適性検査 基礎学力テスト 進路面談 <hr/> <b>&lt;望ましい職業観の育成&gt;</b> 進路説明会 社会人講話 校外研修 職場体験発表会 在宅サービス提供現場見学（福祉コース） <hr/> <b>&lt;進学・就職対策&gt;</b> 進路課外	<b>&lt;自分の適性と進路選択&gt;</b> 進路希望調査（2回） クレベリン検査 基礎学力テスト 就職模試 進路面談 <hr/> <b>&lt;望ましい職業観の育成&gt;</b> 進路説明会 社会人講話 校外研修 職場体験学習（2日） 職場体験学習（ガイダンス、事前指導、体験発表会等） 在宅サービス提供現場見学（福祉コース） <hr/> <b>&lt;進学・就職対策&gt;</b> 進路課外	<b>&lt;自分の適性と進路決定&gt;</b> 進路希望調査（2回） 基礎学力テスト 就職模試 進路面談（三者面談） オープンキャンパスへの参加 <hr/> <b>&lt;望ましい職業観の育成&gt;</b> 進路説明会 社会人講話 応募前職場見学 高齢者福祉施設実習（福祉コース） <hr/> <b>&lt;進学・就職対策&gt;</b> 進路課外 面接等個別指導



ボランティア活動等(生徒・親がが・福祉コース)	家庭・地域等との連携	学校間の連携
<b>【組織図】</b> ボランティア活動推進委員 生徒会・家庭クラブ・福祉コース 担当教員が中心 ボランティアセンター 生徒会執行部・福祉コース・家庭クラブ代表生徒 ボランティアバンク 登録生徒（79名/全校生徒109名） <b>【主な活動】</b> ・校外における収集活動及び清掃活動 ・高齢者福祉施設への訪問 ・独居高齢者宅訪問 ・地域行事/ボランティア大会等参加 ・チャリティーコンサート ・独居高齢者への暑中見舞、年賀状の送付 様々な体験活動を通して、思いやりの心、福祉の心を養い、豊かな人間性を育成する。	・保護者会、PTA役員会・総会、学校評議委員会等での学校における教育活動の周知 ・学校評価・授業評価の結果を保護者へ通知 ・学校ホームページの充実 ・文化祭の案内状・佐波校通信を地域（町内2地区全戸）住民へ配布 ・地域教育力の活用：「国立山口徳地青少年自然の家」における A F P Y 体験活動や研修講座等への参加 ・授業における地域住民及び学校周辺地域の活用 国語表現、生物、フードデザイン、社会福祉基礎、社会福祉援助技術、基礎介護 地域に愛される学校づくりを推進する。	・在籍生徒出身中学校との情報交換 ・授業公開・学校説明会を山防地区内高等学校・中学校及び在籍生徒出身中学校へ案内 ・徳地中学校との連携強化：全校生徒・保護者・教職員を対象に本校に求める学校像のアンケート調査を実施 集計結果を報告 中学校から本校へのなめらかな移行ときめ細かな連携に努める。

